

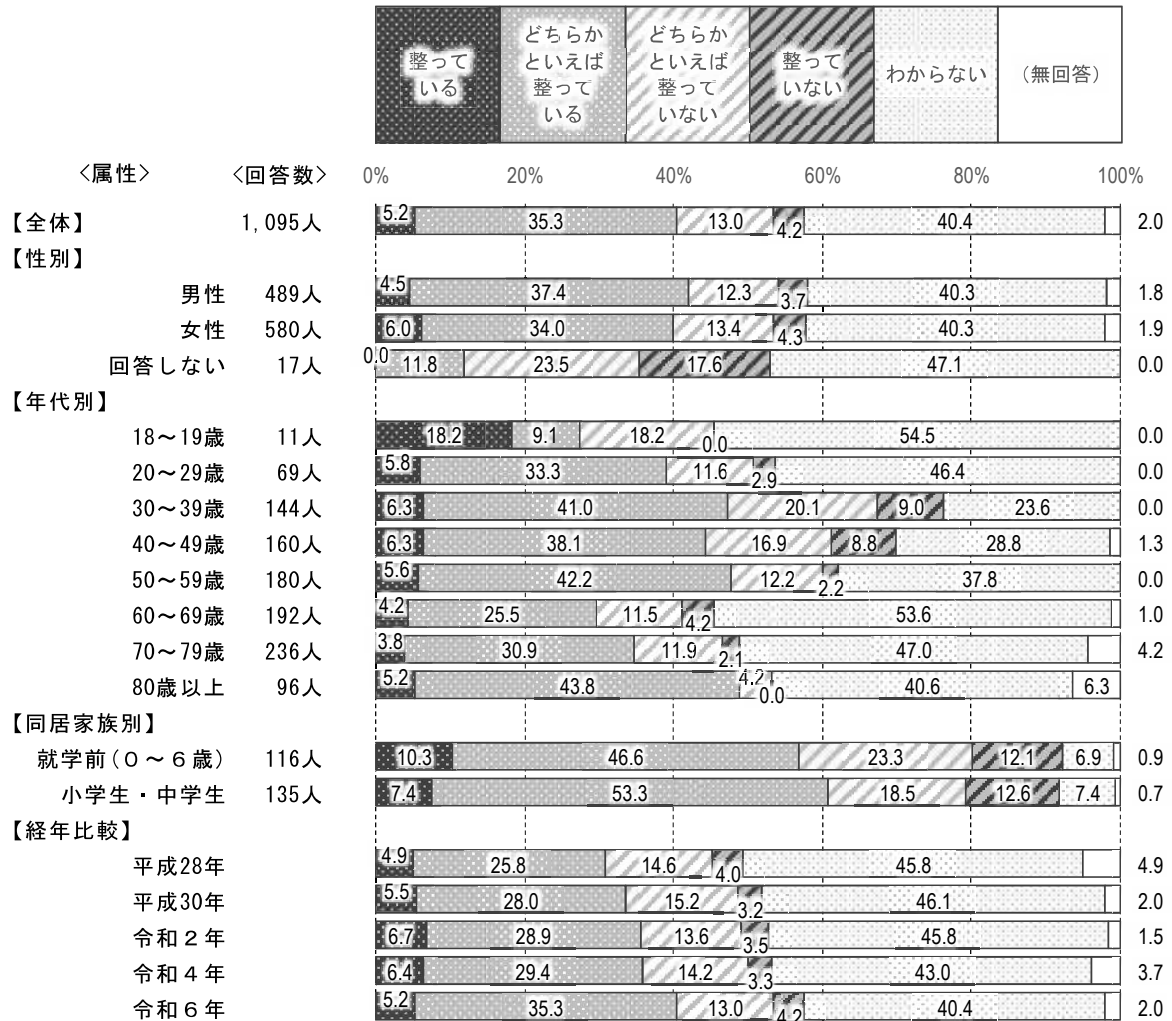
2 こどもの分野について

2-1 子育て環境

問5. あなたは、東松山市は子育てしやすい環境が整ったまちだと思いますか。【〇は1つ】

『子育て環境が整っている』40.5%

子育て環境



「整っている」と「どちらかといえば整っている」を合わせて『子育て環境が整っている』、「整っていない」と「どちらかといえば整っていない」を合わせて『子育て環境が整っていない』とします。

【全体】では、『子育て環境が整っている (40.5%)』が4割強、『子育て環境が整っていない (17.2%)』は1割台、「わからない (40.4%)」が4割強となっています。

【年代別】では、『子育て環境が整っている』は30歳～59歳、80歳以上が4割台と高くなっています。

【同居家族別】では、同居するこどもがいると『子育て環境が整っている』は5割を超えて高くなっています。

【経年比較】では、年を追うごとに『子育て環境が整っている』の割合が高くなっています。

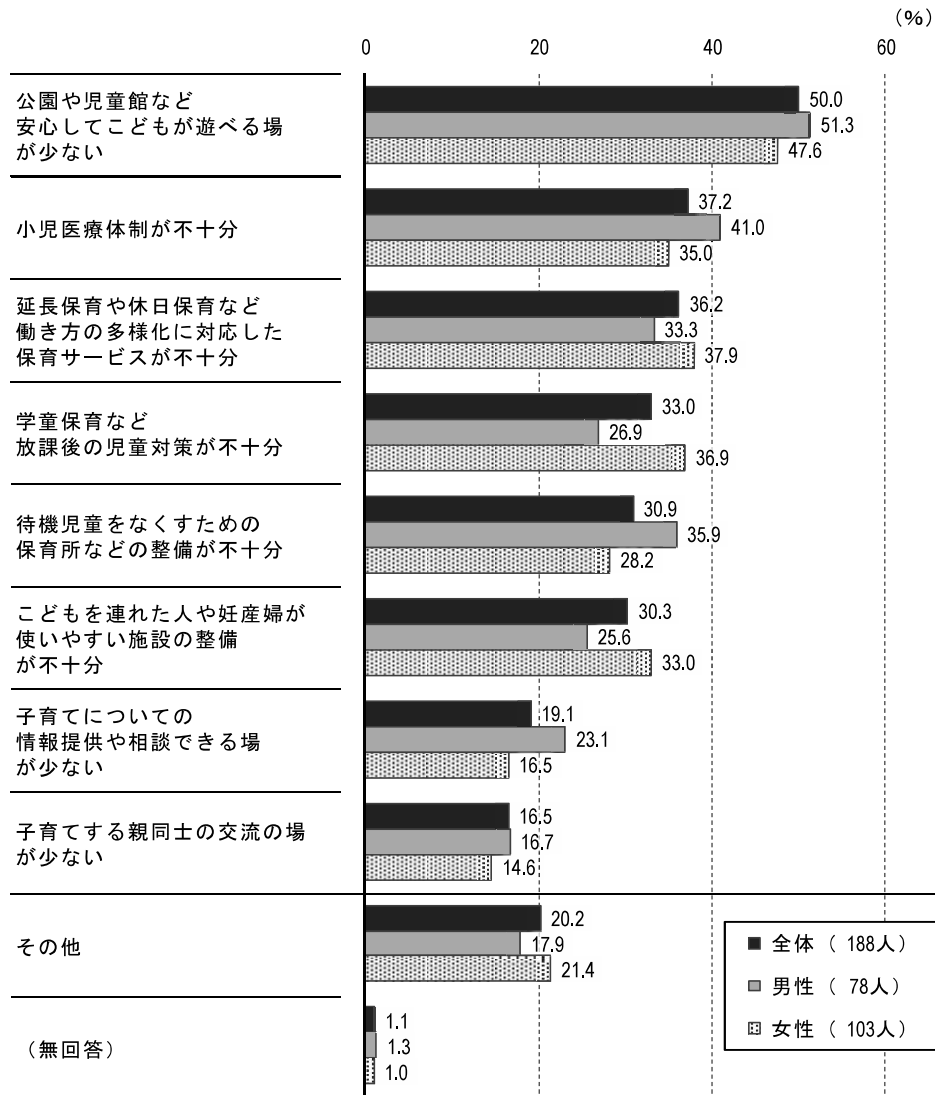
2-2 子育て環境が整っていない理由

(問5で「どちらかといえば整っていない」または「整っていない」とお答えの方におたずねします。)

問5-1. その理由は何ですか。【〇はいくつでも】

「公園や児童館など安心してこどもが遊べる場が少ない」 50.0%

子育て環境が整っていない理由（全体・性別）

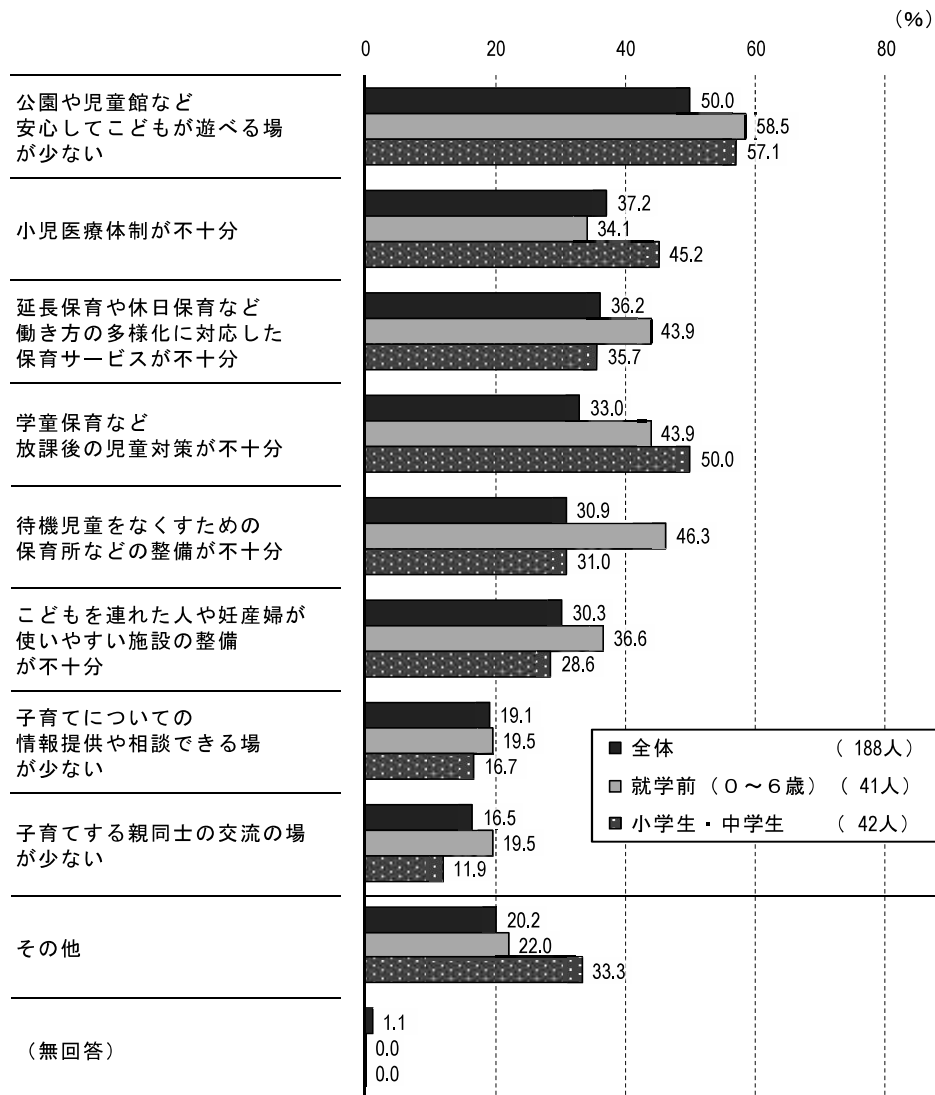


【全体】では、「公園や児童館など安心してこどもが遊べる場が少ない（50.0%）」の割合が5割で最も高く、次いで「小児医療体制が不十分（37.2%）、延長保育や休日保育など働き方の多様化に対応した保育サービスが不十分（36.2%）」が続いています。

【性別】では、男性は「公園や児童館など安心してこどもが遊べる場が少ない（51.3%）、小児医療体制が不十分（41.0%）、待機児童をなくすための保育所などの整備が不十分（35.9%）」、女性は「公園や児童館など安心してこどもが遊べる場が少ない（47.6%）、延長保育や休日保育など働き方の多様化に対応した保育サービスが不十分（37.9%）、学童保育など放課後の児童対策が不十分（36.9%）」の順に高くなっています。

また、「学童保育など放課後の児童対策が不十分」は女性（36.9%）が男性（26.9%）より10.0ポイント高く最も差が大きくなっています。

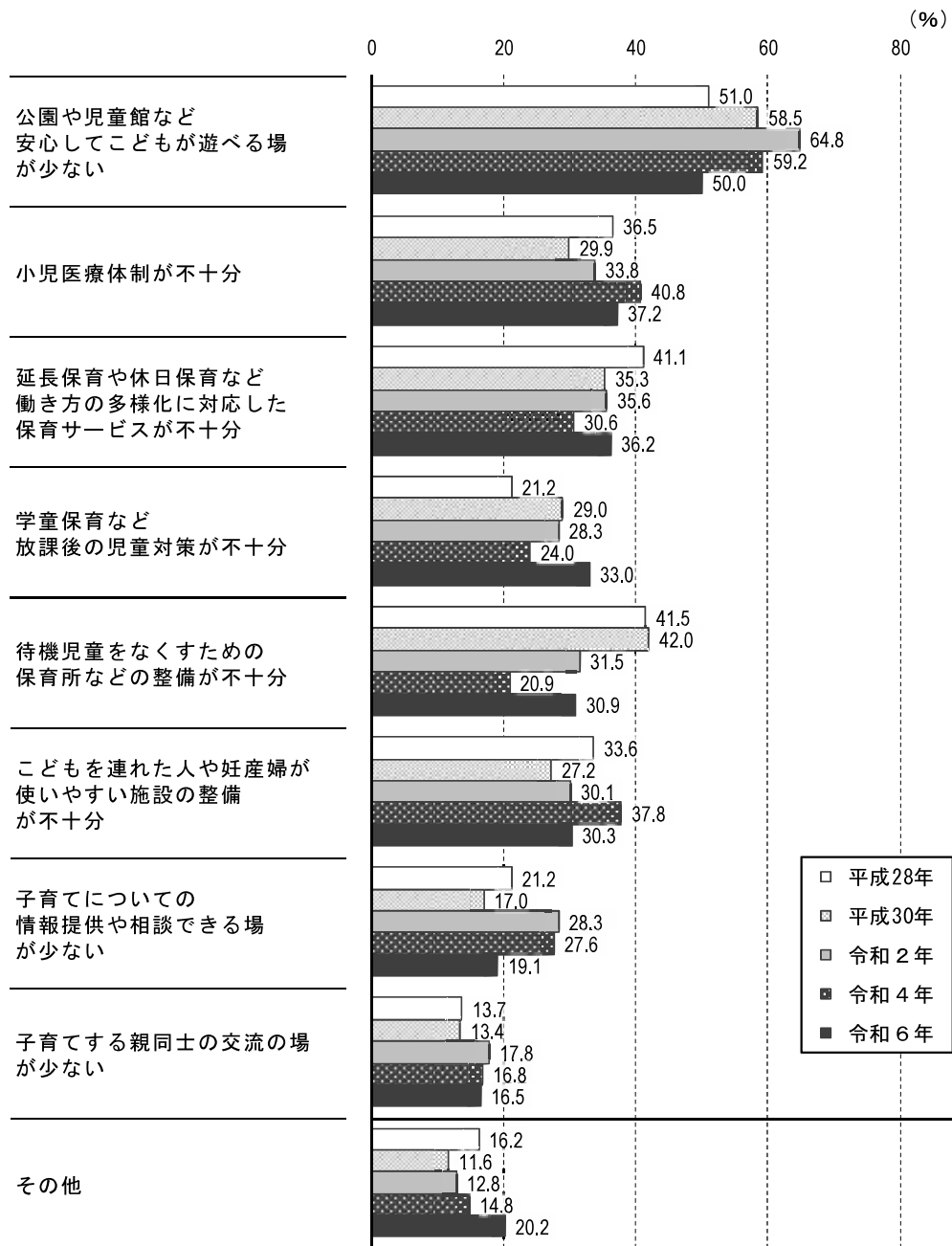
子育て環境が整っていない理由（同居家族別）



【同居家族別】では、子育て中で「就学前（0～6歳）」のこどものいる世帯は、「公園や児童館など安心してこどもが遊べる場が少ない（58.5%）」の割合が5割台で最も高く、次いで「待機児童をなくすための保育所などの整備が不十分（46.3%）、延長保育や休日保育など働き方の多様化に対応した保育サービスが不十分（43.9%）、学童保育など放課後の児童対策が不十分（43.9%）」が続いています。

同様に「小学生・中学生」のこどものいる世帯は、「公園や児童館など安心してこどもが遊べる場が少ない（57.1%）」の割合が5割台で最も高く、次いで「学童保育など放課後の児童対策が不十分（50.0%）、小児医療体制が不十分（45.2%）」が続いています。

子育て環境が整っていない理由（経年比較）



【経年比較】では、直近5回の調査で「公園や児童館など安心してこどもが遊べる場が少ない（50.0%）」は令和6年が最も低く、「学童保育など放課後の児童対策が不十分（33.0%）」は最も高くなっています。

また、前回（令和4年）と比較して差がみられたのは、「待機児童をなくすための保育所などの整備が不十分（30.9%）」が10.0ポイント高く、「公園や児童館など安心してこどもが遊べる場が少ない（50.0%）」が9.2ポイント低くなっています。